

てんり市議会だより

今回の定例会

まほろば



2023年9月1日号 No.105 5月臨時会・6月定例会の内容をお伝えします。

※題字については、第65回天理市展において議会議長賞を受賞された五十嵐美保さんにお書きいただきました。



令和4年第19回柳灯会の様子

CONTENTS

市議会の新しい体制が決まりました	2
6月定例会の概要	4
こんなことを質問しました	6
こんなことが決まりました	11

山の辺のあかり りゅうとうえ 柳灯会

今年が20回目となる柳灯会は、9月16日、17日に黒塚古墳、柳本公園、JR柳本駅前広場において開催されます。秋の夜風のなか、四千を超える灯をご覧になられてはいかがでしょうか。

令和5年第1回臨時会

市議会の新しい体制が決まりました

5月18日に開催された臨時会において、議長・副議長及び監査委員が決まりました。また、常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任を行い、新体制としてスタートを切りました。

【議長】 大橋 基之

【副議長】 東田 匡弘

【監査委員】 市本 貴志



(写真) 左：東田副議長 右：大橋議長

文教厚生委員会（保険・福祉・医療・防災・人権に関することや、保育・学校教育など子育て・教育分野全般についての審査を担当）

委員長	石津 雅恵	副委員長	鳥山 淳一
委員	大橋 基之	藤本さゆり	神田 和彦 山田 哲生

経済産業委員会（都市計画、公営住宅、上下水道に関することや、農林業、商工業、観光、環境分野についての審査を担当）

委員長	榎堀 秀樹	副委員長	鈴木 洋
委員	東田 匡弘	西崎 圭介	村木 敬 井上 伸吾

総務財政委員会（市の財産管理や税務関係、歳入予算全般、他の常任委員会に属さない事項についての審査を担当）

委員長	内田 智之	副委員長	寺井 正則
委員	今西 康世	東田 匡弘	大橋 基之 市本 貴志

議会運営委員会（本会議の運営等について協議・調整を行います。）

委員長	鳥山 淳一	副委員長	市本 貴志
委員	鈴木 洋	内田 智之	寺井 正則 山田 哲生

※上記名簿は7月18日現在となります。

●令和5年第1回臨時会●

全員賛成で決定した議案

- 選挙案** ・ 選挙管理委員会の委員及び同補充員の選挙について（指名推選により決定）
- 発議案** ・ 議会常任委員会及び議会運営委員会の委員の選任について
- 議会議案** ・ 奈良県広域消防組合議会議員の選出について
・ 山辺・県北西部広域環境衛生組合議会議員の選出について
- 同意案** ・ 監査委員の選任につき同意を求めることについて
- 承認案** ・ 専決処分の承認を求めることについて
- 議案** ・ 令和5年度一般会計補正予算（第3号）

議長選挙・副議長選挙の結果について

選挙案	投票内容	当選人
議会議長の選挙について	投票総数14票 (有効投票12票、無効投票2票) 大橋基之議員11票 村木敬議員1票	大橋基之議員
議会副議長の選挙について	投票総数14票 (有効投票13票、無効投票1票) 東田匡弘議員12票 村木敬議員1票	東田匡弘議員

会派の紹介

清風会

◎市本 貴志
榎堀 秀樹
西崎 圭介

○内田 智之
大橋 基之
鳥山 淳一

東田 匡弘
鈴木 洋
石津 雅恵

令和の会

◎山田 哲生
藤本さゆり

○井上 伸吾

今西 康世

◎…幹事長 ○…副幹事長

無会派

寺井 正則

神田 和彦

村木 敬

(令和5年7月7日現在)

仲西敏議員の辞職及び西崎圭介議員の繰り上げ当選について

令和5年6月28日に仲西敏議員から辞職願が提出され、同日議長が許可し、辞職が認められました。

議員に欠員が生じたため、7月7日に選挙会が開かれ、4月23日の市議会議員選挙において次点であった西崎圭介議員の繰り上げ当選が決定されました。任期は令和5年7月7日から令和9年4月29日となります。



西崎圭介 議員

こんなことを話し合いました

開会日(6月8日)
市長提案

●会期の決定

会期を6月27日までの20日間と決定しました。

●監査報告

監査委員より4件の監査報告がありました。

●報告

報告4件が上程され、原案どおり了承しました。

●提案説明

今議会に提出された3議案について、市長より提案説明が行われました。

開会日(6月12日)
委員会付託

●委員会付託

上程された3議案を各常任委員会に付託して審査することとしました。

文教厚生委員会

・特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
1議案を付託

総務財政委員会

・一般会計補正予算 ほか
計2議案を付託

※委員会審査の概要については、5Pに掲載しています。

再開日(6月21・22日)
一般質問

●一般質問

・寺井 正則 議員
・神田 和彦 議員
・鳥山 淳一 議員
・山田 哲生 議員
・鈴木 洋 議員
・村木 敬 議員
・藤本 さゆり 議員
・石津 雅恵 議員
・今西 康世 議員
(質問順)

※一般質問の要旨については、6～10Pに掲載しています。

最終日(6月26日)
採決

●表彰状・感謝状の伝達

全国市議会議長会において25年以上の勤続議員として、今西康世議員へ、20年以上の勤続議員として、大橋基之議長及び東田匡弘副議長へ表彰状が授与されました。また、前年度の同議長会評議員として、大橋基之議長へ感謝状が贈呈されたため、議場で表彰状及び記念品並びに感謝状の伝達を行いました。

●議員辞職勧告決議案

仲西敏議員に対する議員辞職勧告決議案について、提案者の説明の後、原案どおり可決しました。

●人事案件

農業委員会の委員の任命の同意案が上程され、原案どおり同意しました。

●委員長報告

所管委員会に付託されている

た3議案について、各委員長より、審査の経過並びに結果の報告がありました。

●採決

3議案について、いずれも原案どおり可決しました。

●決議案

意見書3件について、提案者の説明の後、原案どおり可決しました。

●選挙案

奈良県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙を行いました。

※議決結果については、11Pに掲載しています。



文教厚生委員会

6月13日

付託議案の審査概要

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について

本年四月にこども家庭庁が新たに設置されたことに伴い、国の基準省令において引用条項等の整備があったことから、本条例においても同様の措置を行うため、所要の改正を行うとするもの。



総務財政委員会

6月19日

付託議案の審査概要

令和5年度一般会計補正予算

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ、2041万6千円を追加。

○歳出の主な内容

- ・財産区における地元公共事業に対する補助
- ・コミュニティ助成事業による自治会活動備品整備に対する補助
- ・生活保護基準改定等に伴う電算プログラムの改修に要する費用
- ・姉妹都市である韓国ソサン市訪問に要する費用

○歳入の主な内容

- ・自治総合センター助成金
- ・国庫支出金
- ・繰入金
- ・繰越金

税賦課徴収条例の一部改正について

地方税法等の改正により、森林環境税の導入、特定小型原動機付自転車の車両区分創設に伴う改正並びに軽自動車税の環境性能割及び種別割の賦課徴収の特例に係る加算割合の引き上げがなされたこと等に伴い、所要の改正を行うとするもの。



詳細は

天理市のホームページ

天理市議会

会議録の検索と閲覧

よりご覧ください



市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。

その主な内容をお伝えします。(6～10P)

こんなことを質問しました

※すべての質問が動画で視聴及び会議録で閲覧できます。

[天理市のホームページ](#)

[天理市議会](#)

[議会中継](#) (動画)・

[会議録の検索と閲覧](#)

一般質問

寺井 正則 議員

- ・災害対策本部における非常用電源の整備について
- ・熱中症対策の推進について
- ・自転車の安全対策について

神田 和彦 議員

- ・プレミアム付きイチカプラス普及について
- ・みんなの学校プロジェクトについて
- ・訪問販売対策について

鳥山 淳一 議員

- ・高齢者支援の充実について
- ・少子化対策について
- ・特別支援教育の充実について
- ・産業発展の充実について
- ・ボランティア活動団体への支援について

山田 哲生 議員

- ・災害に対する備えについて

鈴木 洋 議員

- ・これからの共生社会・公民連携について
- ・第6次総合計画・前期計画における中間評価について
- ・行政運営の課題について

村木 敬 議員

- ・眼の不自由な方の移動の自由について
- ・水道事業を奈良県広域水道企業団で行うことについて

藤本 さゆり 議員

- ・本市における平和教育について

石津 雅恵 議員

- ・本市における地域公共交通の現状と課題について

今西 康世 議員

- ・相続登記の申請義務化について
- ・無縁遺骨について
- ・公民館について
- ・女性視点の防災について

※一般質問の要旨については、発言した議員が編集しています。



寺井 正則 議員



一問一答

災害対策本部(庁舎)における非常用電源の整備について

Q 市庁舎における非常用電源設備の設置状況は。

A 庁舎竣工時からディーゼルエンジン発電機を設置。最長で約25時間稼働可能。年2回の点検と年1回の試運転を行っている。(市長)

Q 燃料販売事業者等との優先供給に関する協定の締結は。

A 平成19年に奈良県石油商業組合天理支部と協定書を締結している。(市長)

Q 国は72時間稼働する非常用電源設備の設置を推奨しているが、更新する考えは。

A 市全体の保全計画の中で検討していきたい。(市長)

熱中症対策の推進について

Q 熱中症対応マニュアルの周知やWBG(暑さ指数)

の認知度向上など情報発信は。

A 熱中症警戒アラートの情報を市HPのトップに掲載し、

eメール天理などのSNSも活用している。(市長)

Q 高齢者の熱中症予防のための取り組みは。

A 民生児童委員による見守りやeメール天理の登録依頼、関係職員による熱中症対策の説明と共に、大塚製薬(株)

に熱中症対策講座を開催していただいている。(市長)

Q クーリングシェルト設置の考えは。

A 庁舎1階市民ホールや文化センター玄関ホールの開放と共に、夏季休業中の各学校図書室の開放を教育委員会と協議する。(市長)

自転車の安全対策について

Q 自転車ヘルメットの購入費用助成に取り組む考えは。

A イチカを活用し、加盟店等で購入頂きたい。(市長)





神田 和彦 議員



一問一答

イチカ普及について

Q プレミアム付イチカ販売後のイチカの普及について教えてください。

A 地元で消費して頂くことに共感を生んでいかないといいけない。自分が使ったものがどういう形で市の福祉・子育て・スポーツなどの活動に使われているかを見える化していくことが大事。イチカを活用いただくことの意義をしっかりお伝えし、持続可能な制度にしたい。

みなさんの学校プロジェクトについて

Q 地域に開かれた学校（小学校）を目指すにあたりセキユリティー対策を教えてください。

A 地域の顔見知った方に学校に入り共に活動しようという取り組みの中で、学校に入る方には入館証の交付や、動線の工夫を行っているが、校



内へのカードキー設置等、さらに防犯対策を強化したい。また、顔見知った地元の方が学校にいることは、学校の安全性を高める。学校と地域が合同で防犯訓練を行いより安全性を高めていきたい。

（教育長）

訪問販売対策について

Q 訪問販売の被害実態、相談件数、内容、地域連携の有無など教えてください。

A 令和4年度の訪問販売の相談件数は28件。工事、建築、加工、修理が上位を占める。内容はトイレの故障等水回りのトラブルが多い。消費生活被害について、随時、市HPやSNS、広報紙で注意喚起を行うとともに、地元商工会や警察とも連携することが重要と考える。

（市長）



鳥山 淳一 議員



一問一答

高齢者支援の充実

Q 要支援・要介護認定非該当者で支援が必要な方への対応について。

A 対象者に介護予防・生活支援サービス事業を実施。訪問型・通所型サービスや、生活支援サポーターによる生活の困りごとに対する支援を受けることができる。

（市長）

Q 地域包括支援センターの充実について。

A 事業評価を導入しサービス向上に取り組むと共に、委託料の増額により、福祉の増進を包括的に支援できるように充実を図っている。

（市長）

産業発展について

Q 中長期的な企業誘致について。

A 天理市都市計画マスタープランで、県市連携で工業ゾーン創出プロジェクトや六次産業計画地について議論してきた。また、産業立地の具体

的な計画があり地元の合意を得たエリアを、産業振興地区と設定した。今後も効果的な立地を可能にするよう取り組み、中長期的な産業発展、企業誘致の流れを作る。

（市長）

少子化対策について

Q 少子化・孤独・孤立対策支援事業の方向性は。

A 地域共生社会の実現をめざしNPO法人日本結婚教育協会と委託契約を行い、市民の有志がボランティアとして協力。今年度は相談会や各種セミナー等を実施予定。

（市長）

ボランティア団体への支援

Q ボランティア団体への支援はどのようにされているか。

A 初期投資や活動場所の提供等を行っている。イチカプラスの資金を活動支援に充てる流れを作りたい。

（市長）





山田 哲生 議員



一問一答

災害に対する備えについて

Q 大規模地震により、行政自身が大きな被害を受けた時の備えと対応は。

A 天理消防署と施設利用等の協定を結んでいる。また、職員についても普段の所掌を問わず、優先順位をつけた活動が必須と考える。(市長)

Q 福祉避難所における他団体との連帯は。

A 福祉避難所は各小学校区に1ヶ所を目安に市内十ヶ所を位置づけており、市の避難所対応が難しい要配慮者は、指定福祉避難所として協定を締結している民間の特別養護老人ホームで対応する。(市長)

Q 災害時に必要な人員の確保、並びに連帯状況は。

A 消防職団員、建設業協会、自主防災組織、防災士、民生児童委員等、地域の皆様と協働して取り組む。(市長)

Q 総合防災マップ及び安全

安心メールの普及状況は。

A 総合防災マップは全世帯に配布。eメール天理は4176件の登録がある。民間会社と連携し、ヤフー防災情報アプリで同様の発信を行っている。(市長)

Q 命を守るライフラインの水道が断水した時の対応は。

A 天理駅前の緊急貯水槽等市内7ヶ所の給水基地から、市内21ヶ所に給水車で飲料水を届ける。概ね市民63日分の飲料水を確保。また、緊急用の飲料袋を上下水道局に1万枚、各小学校の防災倉庫に合計4400枚を備蓄。(市長)

Q 大規模地震発生を踏まえた登下校時の安全確保は。

A 通学路は年二回点検し、細かいところまで点検するよう指導している。(教育長)



鈴木 洋 議員



一問一答

共生社会と公民連携について

Q 特に天理教本部、及び関連施設との連携は。

A 都市計画、防災体制の連携など多面の協力を頂いている。天理大学とは、町づくりやスポーツツーリズム、天理教青年会とは、地域包括支援センターほか社会福祉協議会等と連携した各種支援活動に貢献を頂いている。(市長)

Q 第六次総合計画の進捗状況

Q 魅力創造分野と商工業振興についての取り組みは。

A 芸術・文化・スポーツ分野の魅力を生かす事業を実施。駅前広場での多様なイベント。福住村プロジェクトや「おてつたび」、4Hクラブとの事業等、自然や農業の魅力を生かした取組をはじめ、市内産品のブランド力の強化に努める。企業誘致では、三か年分の固定資産税相当額の支援、新たに従業員を雇用した場合

の奨励金支給等行っている。(市長)

Q 行政運営の課題について

Q 働き方改革の現状は。

A 時間外勤務は平均で月7・5時間。年次有給休暇の取得10・6日、女性管理職の割合40・8%、男性職員の育児休業取得率37・5%で引き続き働き方改革を行う。(市長)

Q 人事評価、人材育成について。

A 組織の活性化のため、制度運用の研修を行い、職員の意欲向上につながる人事評価にしたい。(市長)

Q スマート自治体への取組と生成AIについて

A デジタル市役所推進室を設置し、事務の効率化に取り組んでいる。生成AIは、リスク管理等も必要だが検討したい。(市長)





村木 敬 議員



一括質問

眼の不自由な方の移動の自由について

Q 天理市内の眼の不自由な方の為の踏切内の誘導ブロックの設置はどうなっているか。

A 国交省から使用のガイドラインが示された踏切外側の整備については、市内40か所の踏切の内、近鉄天理線の田井庄町の踏切道第3号及び前栽の踏切道第2号の2か所が昨年8月に整備完了している。統一的なガイドラインが未定の踏切内側や歩道のない道路については、未整備である。一刻も早い統一的なガイドラインを定めるよう全国的な声を一緒に高めていく。(市長)

Q 眼の不自由な方のみならず駅ホーム利用者の転落防止にホームドアが必要であるが、どう考えるか。

A JR、近鉄両事業者とも膨大な設備費用などが理由で未設置である。国や県と連携

し、事業者がどうしたら設置を検討していただけるかを考えていきたい。(市長)

水道事業を奈良県広域水道企業団で行うことについて

Q 広域化された場合の料金の算定根拠は。

A 県が各市町村のデータを集約して行った総括原価方式による。(市長)

Q 将来の民営化の有無は。

A 基本計画に民営化は行わないと明記されている。(市長)

Q 広域化で、天理市の水道事業の住民自治が失われるのではないか。

A 市町村長数名が輪番で副企業長として運営に関与する。また意思決定機関である企業団議会に各市町村議会の議員が関与することにより担保される。(市長)



藤本 さゆり 議員



一問一答

平和教育について

Q 戦争体験者の高齢化が進む中、戦争の事実を伝え、人権・平和の理念を広げることが大切であるが、どのように学習しているのか。

A 長年、修学旅行で体験談を聞く学習を行い、平和の尊さが心に響くように学んできた。(教育次長)

Q 新型コロナウイルス感染拡大で修学旅行先が広島や沖縄から近畿圏内に限定されていたが。

A コロナ禍の数年间は、舞鶴引揚記念館や姫路市平和資料館、ピースおおさかなどを見学し平和教育を継続した。(教育次長)

Q 現在の平和学習状況は。

A オンラインで人権学習を実施したり、全校生徒での折り鶴の作成とともに、映画鑑賞で平和学習を行っている。児童生徒から、戦争は遠くの世界で起こっているのではな

く、自分たちの心の中にもあるという意見が複数あり、力強い未来社会への誓いであると捉えている。(教育次長)

Q 今後の平和教育について。

A 修学旅行も含めた従来の平和教育の在り方を再度検討し、大切なことは継承し、変えていくべき内容は変えていく。世の中で起こっていることを自分事として捉え、これからの未来社会における平和とはどんな社会であるか考え、人を思いやる心や感謝の気持ちを育む教育を目指す。(教育次長)

要望 子どもたちが戦争や紛争のない未来を自ら築いていく教育を願う。





石津 雅恵 議員



一問一答

本市における地域公共交通の現状と課題について

Q 今年度は、地域公共交通網形成計画の最終年度となるが、公共交通の現状は。

A 新型コロナウイルス等を経て相当変化している。高齢化の進展、高齢者による事故、運転免許の返納の増加等により、公共交通に対するニーズの重要性というのはますます高まってくると考えている。こうした将来の状況に備えて、住民の移動手段を確保するための持続可能な公共交通ネットワークのあるべき姿を再定義し、新たな交通サービスの導入も含めて、あらゆる方策を検討する必要がある。(市長)

Q 現状を見据えての新たな取り組みは。

A AI、デジタル技術を活用した新たなデマンド型交通サービスの導入に向けて検討を進めており、秋頃より実証



運行をしていく予定。(市長)

Q 今後、近隣自治体との連携は。

A 現在は、定住自立圏の枠組みの中で川西町との連携を実施している。今後も市民の利便性を高めていくために継続的に取り組んでいきたい。(市長)

Q 今後の地域公共交通に関する市長の展望は。

A 本市は非常に地勢が多様で、盆地と高原というだけでなく農村部と都市部が混在しており、それを支える地域コミュニティの確立のためには、足の確保が非常に大きな条件。移動手段の確保、プラスの相乗効果があるような施策を行いたい。そして、移動手段がないことにより制約される要素を少しでも下げるように取り組みたい。(市長)



今西 康世 議員



一問一答

相続登記申請義務化について

Q 天理市では所有者不明の土地はどれくらいあるのか。

A 相続人不在土地が110筆、約4万4千平方メートル。

Q 公共工事や固定資産税にも影響するが解消方法は。

A 法務局と連携する。(市長)

Q 本市ではどれ位の数がどこに保管されているのか。

A ここ5年で7件あり、一定期間市内霊場に保管し、その後永代供養墓に合祀。(市長)

Q 公民館について

A 公民館は地域コミュニティ拠点機能強化の観点から大切。子どもの居場所として活用、住民相互の学び合いや交流促進、避難所等として利用。小学校に公民館を入れる事で子どもの安全を担保できるのか。学校教育と社会教育は違う。相入れない部分もあり、

ひずみが出ないのか。

A 公民館は子どもの居場所や住民相互の学び合いの場として、行政と住民等の協働を育む地域社会の中核と考える。櫛本校区では地域有志が運営する町力塾や夢応援プロジェクトで学校と地域で交流が育っている。学校教育と社会教育の連携を育みたい。(市長)

防災に女性の視点を

Q 内閣府は災害対応力強化を目指すガイドラインで女性視点の対応が、災害に強い社会に必須としている。女性職員や女性防災士の拡大、女性の視点の取り入れが重要では。

A ホームページ、広報紙等で啓発を実施し、女性防災士拡充に努めていく。(市長)

要望 救命講習実施は女性への配慮を考えた方法で。





こんなことが決まりました

全員賛成で決定した議案

- 報告**
 - ・ 4 年度繰越明許費繰越計算書
 - ・ 4 年度事故繰越し繰越計算書
 - ・ 4 年度水道事業会計予算繰越計算書
 - ・ 4 年度下水道事業会計予算繰越計算書
- 同意案**
 - ・ 農業委員会の委員の任命につき同意を求めることについて
- 議案**
 - ・ 5 年度天理市一般会計補正予算（第 4 号）
 - ・ 税賦課徴収条例の一部改正について
 - ・ 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- 決議案**
 - ・ 仲西敏議員に対する議員辞職勧告決議
 - ・ 介護保険制度改正に関する意見書について
 - ・ インボイス制度導入の延期・見直しを求める意見書について
 - ・ 特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書について
- 選挙案**
 - ・ 奈良県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について

請負契約等の辞退届の提出について

天理市政治倫理条例において、市長、副市長、教育長、市議会議員が役員や実質的に経営に携わっている企業、または、その配偶者や 1 親等の親族が経営する企業に対して、市長、副市長、教育長及び市議会議員は、市等が行う請負契約等を辞退するよう努めなければならないとされています。

この度、以下の議員から請負契約等の辞退届の提出がありあましたので、公表いたします。

議員名 今西 康世
企業名 株式会社 今西工務店

議員名 鳥山 淳一
企業名 株式会社 チャレンジまなびや

議会改革推進委員会が設置されました

議会運営の充実と議会改革の更なる推進に向けて様々な課題に取り組めます。

委員長 市本貴志 副委員長 寺井正則
東田匡弘 榎堀秀樹
大橋基之 内田智之
神田和彦 山田哲生

ファシリティマネジメント（FM） 検討委員会が設置されました

公共施設の老朽化、更新問題が課題となる中、財政負担を踏まえた今後の在り方、見直しの検討を行います。

委員長 榎堀秀樹 副委員長 内田智之
東田匡弘 大橋基之
寺井正則 神田和彦
井上伸吾 市本貴志

令和5年第3回天理市議会定例会 本会議・委員会日程

- 9月4日(月)
 - 9時30分 議会運営委員会
 - 11時00分 本会議開会
- 9月6日(水)
 - 9時30分 議会運営委員会
 - 11時00分 本会議再開
- 9月7日(木) 9時30分 文教厚生委員会
- 9月8日(金) 9時30分 経済産業委員会
- 9月11日(月) 9時30分 総務財政委員会
- 9月12日(火) 9時30分 決算特別委員会
- 9月13日(水) 9時30分 決算特別委員会
- 9月15日(金)
 - 9時00分 議会運営委員会
 - 10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 9月19日(火)
 - 10時00分 本会議再開 ※一般質問
- 9月21日(木)
 - 9時30分 議会運営委員会
 - 11時00分 本会議再開

9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
	本会議 11:00		本会議 11:00	文教 9:30	経済 9:30	
10	11	12	13	14	15	16
	総務 9:30	決算 9:30	決算 9:30		本会議 10:00	
17	18	19	20	21	22	23
		本会議 10:00		本会議 11:00	(会期)	
24	25	26	27	28	29	30

※会 期＝9月22日(金)までの19日間

議会中継をご覧ください

本会議のライブ中継及び録画中継を、パソコンやスマートフォンからご覧いただけます。

天理市ホームページから

天理市議会 ▶ 議会中継 と

お進みいただくか、

右のQRコードからご覧ください。



議会を傍聴しませんか

本会議、各常任委員会及び議会運営委員会が傍聴できます。

市政への知識を深めることや議会の活動、市の方針などを知ることができますので、傍聴を希望される方は、本会議や委員会当日、本庁舎6階事務局までお越しください。

また、団体での傍聴を希望される方は座席の都合上、事前に事務局へお問い合わせください。

○お問い合わせ 議会事務局

63-1001内線603

議会広報編集委員会

委員長 鳥山 淳 一

委員 鈴木 洋

委員 寺井 正 則

副委員長 市 本 貴 志

委員 内 田 智 之

委員 山 田 哲 生